

Medical Net News

Vol.51 (令和4年8月)

独立行政法人労働者健康安全機構
神戸労災病院

神戸労災病院 代表電話：078-231-5901
 地域医療推進室 直通電話：078-231-5925
 ファックス：078-231-5926
 ホームページ：<https://www.kobeh.johas.go.jp>

※ 病院屋上からの夜景

着任のご挨拶と 肝胆膵外科診療体制の強化に向けて

神戸労災病院 外科顧問・消化器疾患アドバイザー
 日本肝胆膵外科学会高度技能指導医・日本胆道学会認定指導医

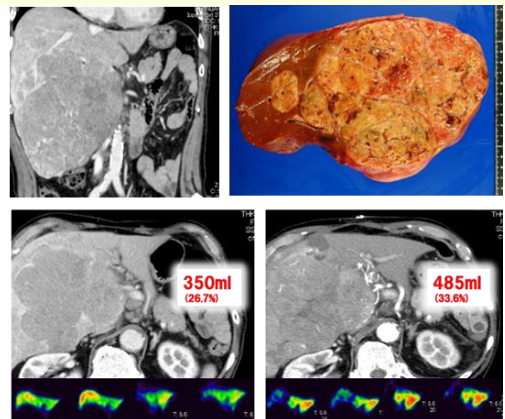
山本 雄造



初めまして**山本雄造**と申します。私は本年3月末に秋田大学大学院医学系研究科・消化器外科学講座教授を定年退職し、4月より神戸労災病院外科に**顧問・消化器疾患アドバイザー**として着任いたしました。何卒よろしくお願い申し上げます。

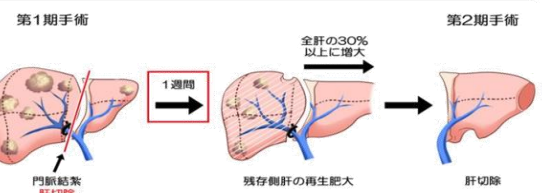
着任ご挨拶

まず始めに、自己紹介させていただきます。私は和歌山市出身の関西人で、昭和57年京都大学医学部を卒業後、外科学教室に入局し、昭和62年まで赤穂市民病院で外科医としての基礎修練を受けました。その後、大学院に進学し、平成2年より、当時西ドイツであったケルン大学実験医学研究所にアレキサンダー・フォン・フンボルト財団の研究奨学生として留学しました。この留学前に半年間ではありましたが、神戸海星病院に勤務させていただく機会があり、阪急六甲駅前に住まいしておりましたため、この度、ご縁があって懐かしいこの地に戻って来られたことを大変嬉しく思っております。帰国後は京都桂病院に勤務の後、平成6年より京都大学第二外科の医員となり、その後、助手、講師を経て、平成15年3月に秋田大学消化器外科学講座の教授に就任いたしました。以来19年間、秋田県の最終病院の診療科長として**主に肝胆膵がんの外科治療**を担って参りました。



1) ALPPS手術で摘出した肝細胞癌

ALPPS手術とは



これまでの経験とチーム医療の重要性

秋田県は進行がん患者さんが多く、いわゆる標準手術では対応できない症例が多い土地柄でした。そのため、「**簡単にはあきらめない**」をモットーに肝癌・胆道癌では**PTPE(門脈塞栓術)**や**ALPPS手術¹⁾**のように一期的手術で(次頁へ続く)

Medical Note

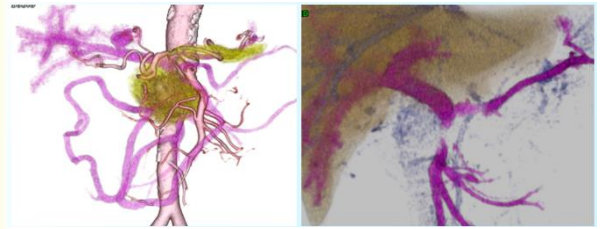
ALPPS手術の概要はMedical Noteのインタビューで説明していますので、そちらをご覧ください。
<https://medicalnote.jp/contents/180125-004-NY>

(前頁から)

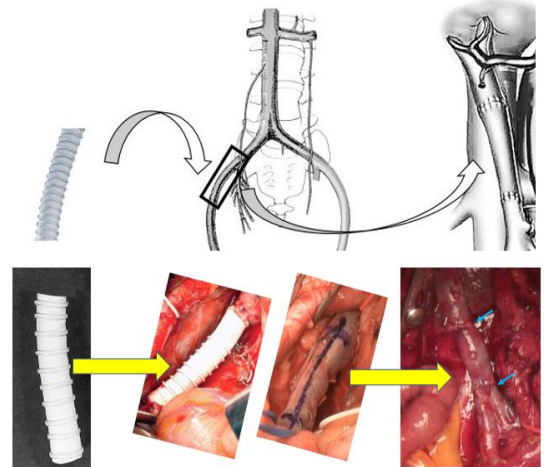
は残肝体積が不足する症例への対応、膵癌では**血行再建を伴う膵頭十二指腸切除術²⁾**などに力を入れて参りました。また、**化学療法後のConversion手術**も多く手がけて参りました。学会では日本肝胆膵外科学会・高度技能専門医制度の技術認定委員会委員を務めております。その中で、痛切に感じてきたことは現在の高度先進外科医療は消化器内科や放射線科をはじめとした**関連診療科との風通しの良さをベースとしたチーム医療なしでは成り立たない**ということです。

病院格差、患者と家族の両立支援

近年、手術の安全性を担保するためには施設の集約化が必須であると声高に言われます。しかし、一方で、患者さんやその家族側の都合が不在のまま病院の2極化が進み、**大学病院や巨大病院で行われる手術と中規模の地域医療支援病院で行われる手術の格差**が広がってしまっています。超高齢化社会が進行するにも拘らず、手術を受けるために遠方の大病院に入院せざるを得ない状況が生じています。**患者さんや仕事を持つ家族にとって利便性の良い自宅近くの中規模病院では肝胆膵がんの適切な手術をしてもらえない**という弊害が生じているように思います。長年、大学病院で多くの先端医療に携わってきた者の定年退職後の役割として、これまで培ってきたノウハウを中規模地域医療支援病院に還元する事で**大病院との格差を是正**していくことが重要かと考えます。近隣の病院で安全かつ高度な肝胆膵外科手術が提供されるようになれば、高齢の患者さんがわざわざ遠方の巨大病院に行く必要がなくなり、また、それによって患者さんを支えるご家族の負担も随分軽減されます。厚生労働省が掲げる「**治療と仕事の両立支援**」は患者さんを中心に案出されたものですが、**患者さんを支えるご家族にとっての治療と仕事の両立**も考えなければなりません。



2) 門脈(上腸間膜静脈)合併切除
・再建を伴う膵頭十二指腸切除術



外腸骨静脈の欠失は人工血管でカバーする。

門脈の再建は自己外腸骨静脈を用いて安全に行う。

外腸骨静脈による門脈ドミノ再建
Yamamoto Y, et al. J Gastrointest Surg 21:1278-1286,2017.

神戸労災の強みと神戸のがん診療への貢献

幸い、神戸労災病院は脇田院長が率いられる**伝統ある心臓血管外科**があるため、血行再建が必要な手術にも対応可能ですし、何より、**精度の高い診断技術を持つ消化器内科、IVRを得意とする放射線科、その他高齢患者さんをケアする上で必須の循環器内科、糖尿病・内分泌内科**などあらゆる診療科が充実しており、**肝胆膵がんの外科治療を安全かつ過不足なく行える素地**が揃っています。前田副院長・外科部長を中心とした外科医チームの一員として**肝胆膵がんに対して高度外科医療**を提供できるよう日々精進するとともに、神戸労災病院・消化器疾患チームの更なる充実を図り、**神戸地域のがん医療**に微力ながら貢献できればと願っています。

癌に対する化学療法が躍進し、血行再建が安全に行えるようになった現在では、手術適応はかつての基準とは大きく異なってきています。当院では**患者さんやご家族のご意向を尊重しながら、最善の治療法を検討**して参りますので、肝細胞癌、肝内胆管癌、転移性肝癌、胆道癌、膵癌の疑われる患者さんで「もしかしたら」と思われる症例がいらっしゃいましたらお気軽にご相談いただきたく存じ上げます。どうぞ、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

部長拝命のご挨拶と関節外科治療に関して

神戸労災病院 整形外科部長
佐々木 宏



昇任ご挨拶

地域の先生方におかれましては平素より大変お世話になっております。また、普段より整形外科に多数の症例をご紹介いただき深謝申し上げます。

私事ですが、この度、神戸労災病院**整形外科の部長職を拝命**することと相成りました。これまで以上に地域医療の質の向上に邁進する所存ですので、本誌をご覧の皆様には、引き続き変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

関節痛と人工関節手術

さて、私の出身は兵庫県で、神戸大学卒業後、各病院での研修及び大学院を経て、アメリカのピッツバーグ大学に2年間留学し、関節治療の研究・研鑽を積み、現在、**下肢の関節外科医**として医療に従事しております。

関節痛は、昔から多くの方が困っている症状あり、特に膝関節内のクッションである**軟骨**を痛めている日本人は1,000万~3,000万人ともいわれています。また関節痛は、元気に生活できる**健康寿命を縮める介護の原因の10%**も占めており、関節痛は生活レベルの著しい低下を招きます。深刻な関節痛の方が受ける**人工関節手術**の素材（金属・ポリエチレンなど）や手術方法・リハビリは飛躍的に進歩しており、今では**すべての手術の中でも高い満足度（膝関節80%。股関節90%）**を実現しています。



ニーズに合わせた患者さん主体の関節治療を

当院では、人工関節以外にも**患者さんのライフスタイル・年齢・希望により関節を温存する膝関節鏡や膝周囲骨切り手術**を選択し、ニーズに合わせた幅広い治療を提供しております。年齢による軟骨変性以外にも、半月板や靭帯損傷は若年の競技者に多く、**関節鏡による再建手術**を行うことで、**ハイレベルなスポーツへの復帰も可能**です。

以上の手術では、**術後疼痛**が問題となりますが、当院では**麻酔科と連携して神経ブロックを併用**することで手術による痛みを軽減し、**早期からの積極的なリハビリ**を行うことを心がけております。

いずれにしろ良い結果に必要なのは、適切な治療に加え**患者さん自身の気力と体力**と思われしますので、**納得して治療を受けていただき最大限のやる気を引き出せる**ような診療ができればと思っております。

地域の先生方と連携して、お役に立てるように精進いたしますので、今後ともご紹介のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

お知らせ

●栄養指導でお困りではありませんか？

令和4年8月から、栄養士不在のクリニック向けに、当院管理栄養士による**栄養指導のご依頼を承る**試みを開始しました！！

CTやMRIのご紹介と同じような感覚で、**診療科の受診**なして、専用書式に簡単な病名や特記事項等を頂ければ、当院の管理栄養士がそれぞれの患者さんに応じた**栄養指導**をさせていただきます。

ご来院から精算まで、**概ね1時間程度**を予定しており、料金は以下のとおりです。



(費用)

初回 : 2,480円 (税込)
2回目以降 : 2,000円 (税込)



病院からご依頼元へ、栄養指導当日にお返事をFAX、翌営業日に原本と併せて**請求書**を郵送いたします。**ご依頼元で診療報酬(レセプト)請求**いただく流れになります。

(依頼元での診療報酬請求内容)

初回	: 外来栄養食事指導2 (初回、対面の場合)	250点
	体液量測定 (D207-1)	60点
2回目以降	: 外来栄養食事指導2 (2回目以降、対面の場合)	190点
	体液量測定 (D207-1)	60点

ご予約可能枠 : 平日 11:00~12:00、14:00~16:00

※ ご予約は地域医療推進室 (078-231-5925) まで。
詳細は病院ホームページもご参照ください。

●医療従事者向けオンライン研修のお知らせ

- ①研修会名 : Meet The Rosai via ZOOM ~ **糖尿病内科特集** ~
- ②日時 : **令和4年9月8日(木) 18時~**
- ③演題・演者 : 『未定』 糖尿病・内分泌内科医師 田中 佑資
(カリキュラムコード: 未定【0.5単位】)
『未定』 糖尿病看護認定看護師 林 宏美
(カリキュラムコード: 未定【0.5単位】)

詳細は判り次第改めてお知らせします。



お願い

ご予約の連絡をいただいた当日中に、診療情報(紹介状)と患者保険情報のコピーを地域医療推進室宛てにFAXしていただきますようご協力よろしくお願い致します。



神戸労災病院 地域医療推進室

TEL : 078-231-5925

FAX : 078-231-5926

開室時間 平日 8:15~19:00 土曜 8:30~12:30

(17時以降および土曜は診察・検査予約のみ)

▶診療情報提供書等ご送付いただく際は、封筒に「診療情報提供書在中」とご明記ください。